

# JAしまね統一資材による令和7年度産特別栽培米「つや姫」の節減農薬使用状況

## 農林水産省新ガイドラインによる表示

<特別栽培米>

節減対象農薬:当地比5割減

化学肥料(窒素成分):当地比5割減

<栽培責任者>島根県農業協同組合 営農対策部 営農指導課

<所在地>島根県出雲市斐川町直江 5030

<連絡先>TEL.0853-25-8140

<確認責任者>島根県農業協同組合 米穀園芸部 米穀課

<所在地>島根県出雲市斐川町直江 5030

<連絡先>TEL.0853-25-8691

節減対象農薬の使用状況				
使用資材名	用途	使用回数	使用回数	使用回数
オキサゾスルフィル	殺虫	1回	1回	1回
イソチアニル	殺菌	1回	1回	1回
インピルフルキサム	殺菌	1回	1回	1回
シクロピリモレート	除草	1回		
トリアファモン	除草	1回		
ピラゾレート	除草	1回		
プロピリスルフロ	除草		1回	
イプフェンカルバゾン	除草		1回	
テフリルトリオン	除草		1回	1回
オキサジクロメホン	除草			1回
ピラクロニル	除草			1回
ACN	除草			1回

グリホサートイソプロピルアミン塩	除草		1回	
シハロホップブチル	除草	1回	1回	1回
ベンタゾンナトリウム塩	除草	1回	1回	1回
エチプロール	殺虫	1回		
ジノテフラン	殺虫	1回	1回	1回

※使用された農薬の異なる上記 3 種類の米穀のいずれかを使用もしくは混合して使用しています。

※以上は JA しまねのウェブサイトへのリンクで表示する事となります。

農事組合法人アグリードいずも

令和7年度産特別栽培米「つや姫」の節減農薬使用状況

農林水産省新ガイドラインによる表示

<特別栽培米>

節減対象農薬:当地比5割減

化学肥料(窒素成分):当地比5割減

<栽培責任者>農事組合法人アグリードいずも 営農部 部長 伊藤尚幸

<所在地>島根県出雲市斐川町三絡 911-1

<連絡先>TEL.0853-31-4741

<確認責任者>農事組合法人アグリードいずも 代表理事組合長 黒田幸司

<所在地>島根県出雲市斐川町三絡 911-1

<連絡先>TEL.090-5267-9060

## 令和7年産特別栽培米「つや姫」の栽培履歴

### 【栽培管理履歴】

種子浸漬	3月 3日~4月20日	タフブロック塗布種子	4~6日	
播種	3月10日~4月23日	床土:エースマット 覆土:グリーンソイル		
改良剤散布	1月14日~1月22日	ミネラルG	200kg/10a	
基肥散布	3月 7日~4月 7日	鶏糞		
定植(田植)	4月22日~6月 3日	マット苗18枚/10a 稲大将箱処理剤50g/枚 アグリロマン「げんき2号」	20kg/10a	
除草剤散布	4月22日~6月 3日	ジェイフレンド1キロ粒剤	1kg/10a 又はジェイフレンド400FG	400g/10a
除草剤散布	7月 2日~7月24日	クリンチャーEW	100ml(1ℓ)/10a	
追肥	7月 1日~7月21日	アグリロマン「げんき」	10kg/10a	
防除	7月11日~8月 5日	スタークル液剤	10 8倍液	0.8ℓ/10a
収穫・乾燥調製	8月23日~10月17日			

## 【農薬の削減使用基準】

島根県の慣行レベルの5割以下 …… 10回(成分)以下

節減対象農薬の使用状況					
使用成分名	用途	使用回数	薬剤名	使用時期	使用範囲
オキサゾスルフィル	殺虫	1回	稲大将	田植同時 4/22 ~6/3	全圃場
イソチアニル	殺菌				
インピルフルキサム	殺菌				
オキサジクロメホン	除草	1回	ジェイフレンド又は ジェイフレンド FG400	田植同時 又は田植え後 4/22~6/3	全圃場
テフリルトリオン	除草				
ピラクロニル	除草				
ACN	除草	1回	モゲトン粒剤	無し	
シハロホップブチル	除草	1回	クリンチャーEW	7/2 ~7/24	一部圃場
ベンタゾンナトリウム塩	除草	0回	バサグラン	無し	
ジノテフラン	殺虫	1回	スタークル	7/11~8/	全圃場

### 農薬別使用基準

薬剤名	使用目的	使用量(10a 当たり)	使用時期
タフブロック	種子消毒	種子浸漬前	湿粉衣(処理済種子)
稲大将	殺虫・殺菌	50g/箱	移植3日前~移植当日
ジェイフレンド 1キロ粒剤	除草	1kg	移植時~移植30日後迄
ジェイフレンド 400FG	除草	400g	移植後5日~移植30日後迄
モゲトン粒剤	除草(藻)	2~3kg	発生時~収穫45日前まで
クリンチャーEW	除草	100ml(25-100ℓ)1 空散 100ml(0.8-1.6ℓ)	移植10日後~ 収穫30日前迄
バサグラン	除草	500ml~700ml(50-100ℓ)	移植15日~収穫45日まで
スタークル液剤 10	殺虫	空散 8倍液 0.8ℓ	収穫7日前迄

タフブロック 生物殺菌剤 農薬カウント無し(種子消毒剤)  
 稲大将 箱粒剤 農薬カウント3回(病害虫予防剤)  
 ジェイフレンド除草剤 農薬カウント3回(雑草対策剤)  
 クリンチャーEW除草剤 農薬カウント1回(ヒエ対策除草剤)  
 スタークル殺虫剤 農薬カウント1回(カメムシ他殺虫剤)

栽培期間中	総農薬カウント8回
-------	-----------

※全薬剤が使用基準の範囲内で使用

## 【肥料施用量・化学肥料の窒素成分量削減基準】

島根県の慣行レベルの5割以下 …… 4. 0kg/10a 以下

育 苗	育苗マット「エースマット」Nタイプ N1.5g-P1.0g-K1.5g/枚 グリーンソイル床土用 N1.5g-P1.0g-K1.0g/20kg 1.9kg/枚 田植時使用枚数 18枚/10a
基 肥	耕起前全層施肥 鶏糞マッシュ N2.76%-P3.33%-K2.69% 300kg/10a
基 肥	田植同時側条施肥 アグリロマン「げんき2号」 N2.6-P0.6-K1.6 20kg/10a
追 肥	全面散布 アグリロマン「げんき」 N2.0-P0.6-K1.6 15kg/10a

節減対象肥料の使用状況					10a 当たり	
使用資材名	施用量	全窒素	内化学窒素	全リン酸	全カリ	
エースマット Nタイプ	18枚	0.027kg	0.027kg	0.018kg	0.018kg	
グリーンソイル床土用	34.2kg	0.012kg	0.012kg	0.015kg	0.014kg	
鶏糞マッシュ	300kg	8.280kg	0.000kg	9.990kg	8.070kg	
アグリロマン「げんき2号」	20kg	2.724kg	2.206kg	0.600kg	1.600kg	
アグリロマン「げんき」	15kg	1.599kg	1.083kg	0.450kg	1.200kg	
合 計		12.642kg	3.328kg	11.073kg	10.902kg	

※5割基準 4. 0kg/10a > 3. 328kg/10a 使用量 = 削減基準値をクリア